

令和二年度 国語科

教科	国語科	科目	国語総合	単位数	4	年次	1
使用教科書	「新編 国語総合」(東京書籍)						
副教材等	「高校国語入門」(尚文出版) 「巻頭増補版最新国語便覧」(浜島書店) 「日本漢字能力検定対応 新漢字の学習 4～2 級」(三省堂)						

1 担当者からのメッセージ

<p>皆さんには3年間の国語の授業を通して、日本語の或いは社会人としての様々な力・教養・常識を身に付けましょう。将来どんな仕事に就こうとも、皆さんがものを考える土台は日本語です。英語やIT言語を駆使するためにも日本語の熟達は必須です。皆さんがそれぞれの場で活躍し夢を掴み幸福な人生を送れるように、しっかり国語を学んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近現代の様々な文章を読み、理解する力・想像する力・考える力を付けましょう。 ・話す・聞く・書く機会を増やし、意思を伝え合うコミュニケーション能力を高めましょう。 ・古典の分野では、古文と漢文の名作・名文に親しみながら、日本人が代々培い伝えてきた心・価値観を再認識し未来に生かす「温故知新」の意識を持って学びを深めましょう。 ・予習として必ず本文を読んでおきましょう。読まずに国語の力が付くことは絶対にありません。また、授業の後には家庭でノートと本文を照らし合わせて復習しておいてください。 ・やむを得ず欠席した時は、すみやかに遅れを取り戻すようにしましょう。 ・提出物の期限を守り、小テストは満点が取れるよう全力で臨みましょう。 ・出席・授業態度・提出物・小テストなどは平点として、評価の重要な要素になります。
--

2 学習の到達目標

<ul style="list-style-type: none"> ・目的や場を踏まえた適切な語句を選び、思いや考えを表現することができる。 ・文章の内容や構成、登場人物の心情を的確に理解することができる。 ・相手を尊重し、思いやり、相互理解を深めながら、正しく意思を伝え合うことができる。 ・言語感覚を磨き、論理的に思考し、想像力を豊かに膨らませることができる。 ・伝統的な言語文化に関心を持ちながら、未来志向で古典の学習に臨んでいる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観 点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観 点 の 趣 旨	日本語で伝え合う力を進んで高め、言語文化に対する関心を深め、日本語の能力と技を磨いている。	目的や場を踏まえて効果的に話し、的確に聞き取り話し合うことで、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文意の把握、感情移入、行間の読み取り、想像力など、読解に要する技術の習得・研鑽に励んでいる。	伝統的な言語文化、漢字や慣用表現、言葉の特徴やきまりなどの知識、一般常識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 (ノート、ワークシート等)	行動の観察 (発表等のパフォーマンスの評価)	記述の確認及び分析 (ノート、ワークシート等)	記述の確認及び分析(ノート、ワークシート等) 定期考査	行動の観察 記述の確認 (ノート、ワークシート等) 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	随想・随筆を読む	【現代文】 〈作者の思いをまとめ、成長して大人になることについて考える〉 教材： 「ルリボシカミキリの青」	○	◎			○	a: 作者の思いや考えを理解しようとしている。 b: 作者の思いや考えを理解し、その人生観についてまとめ、説明できる。 e: 書くことに必要な、文章の形態や文体の特色について理解している。	a: 行動の観察 記述の点検 b: 行動の観察 e: 行動の観察 記述の確認 定期考査
	小説を読むⅠ	【現代文】 〈登場人物の心理描写や情景描写を押さえ、作品の主題や小説のおもしろさを考える〉 教材： 「羅生門」	○			◎	○	a: 人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 d: 人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 e: 文章の形態や文体の特色について理解している。	a: 行動の観察 記述の点検 d: 記述の確認及び分析 定期考査 e: 行動の観察 記述の確認 小テスト 定期考査
	評論の内容を理解するⅠ	【現代文】 〈文章の構成、展開、要旨などを的確にとらえる〉 教材： 「無彩色の色」 「未来をつくる想像力」	○			◎	○	a: 考えの進め方、構成や展開など、文章の筋道を的確にとらえようとしている。 d: 考えの進め方、構成や展開など、文章の筋道を的確にとらえている。 e: 正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a: 行動の観察 記述の点検 d: 記述の確認及び分析 定期考査 e: 行動の観察 記述の確認 小テスト 定期考査
	詩を鑑賞する	【現代文】 〈詩のリズムや表現の特色を味わう。作品に託されたイメージを通じて作者の思いや考えをまとめる〉 教材： 「二十億光年の孤独」	○		◎		○	a: 作品に託されたイメージを捉え、作者の思い、言葉の美しさや深さに気づき、まとめようとしている。 c: 作品に託されたイメージを捉え、作者の思い、言葉の美しさや深さに気づき、まとめている。 e: 文章の形態や文体の特色について理解している。	a: 行動の観察 記述の点検 c: 記述の確認及び分析 e: 行動の観察 記述の確認 定期考査

1学期	古典を読むⅠ	【古文】 〈説話の面白さを味わい、古文に親しみを持つ。文語の読み方、用言の活用を理解する〉 教材： 「児のそら寝」 「用光と白波」 「絵仏師良秀」	○			◎	○	a: 話の筋を読み取り、人物の言動や状況を捉え、そのおもしろみに気付こうとしている。 d: 話の筋を読み取り、人物の言動や状況を捉え、そのおもしろみを理解している。 e: 古文を読むことに役立つ、文語のきまり、仮名遣いを身に付け、用言の活用を理解している。	a: 行動の観察 記述の点検 d: 記述の確認及び分析 定期考査 e: 行動の観察 記述の確認 小テスト 定期考査
2学期	小説を読むⅡ	【現代文】 〈登場人物の状況や流れを把握し、心情について根拠を明確に説明できるようになる〉 教材： 「とんかつ」 「ドライ・クリーニング」	○	◎			○	a: 人物、情景、心情などを読み取り、比喩、象徴、伏線などの効果に気付き、分析や説明をしようとしている。 b: 人物、情景、心情などを読み取り、比喩、象徴、伏線などの効果に気付き、分析や説明ができている。 e: 文章の形態や文体の特色について理解している。	a: 行動の観察 記述の点検 b: 行動の観察 e: 行動の観察 記述の確認 定期考査
	評論の内容を理解するⅡ	【現代文】 〈対比や身近な例を用いて展開される文章の構成を学ぶ〉 教材： 「美しさの発見」	○			◎	○	a: 文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。 d: 文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを確認している。 e: 科学や文化、経済が社会の中で果たしている役割について理解している。	a: 行動の観察 記述の点検 d: 記述の確認及び分析 定期考査 e: 行動の観察 記述の確認 小テスト 定期考査
	短詩形文学を味わう	【短歌・俳句】 〈短歌と俳句の代表的な作品を鑑賞し、韻律の響きや着想の妙、表現の工夫や作者の心情を味わう〉 教材： 教科書に掲載された短歌と俳句	○			◎	○	a: 情景、心情などを、どのように捉え、表現しているかを考察し、まとめようとしている。 c: 情景、心情などを、どのように捉え、表現しているか手を理解し、まとめている。 e: 文章の形態や文体の特色について理解している。	a: 行動の観察及び記述の点検 c: 記述の確認及び分析 e: 行動の観察 記述の確認 定期考査

3 学 期	古典を読むⅡ	<p>【古文】</p> <p>〈歌物語、随筆を読み、昔の人々の暮らしや思いを知り、その知恵に学ぶ。助動詞の用法に留意しながら、内容の理解を深める〉</p> <p>教材： 『徒然草』 『伊勢物語』 『平家物語』</p>	○			◎	○	<p>a: 文章に描かれている人物の境遇、状況、考え、思いを読み取ろうとしている。</p> <p>d: 文章に描かれている人物の境遇、状況、考え、思いを、文脈をたどり、文法的知識を参考にして正確に読み取れている。</p> <p>e: 古文を読むことに役立つ、文語のきまりや助動詞の知識を身に付けている。</p>	<p>a: 行動の観察 記述の点検</p> <p>d: 記述の確認及び分析 定期考査</p> <p>e: 行動の観察 記述の確認 小テスト 定期考査</p>
	漢文を読むⅠ	<p>【漢文】</p> <p>〈訓読の仕方を理解し、故事成語の成り立ちや話のおもしろさを読み取り、漢文に親しみを持つ〉</p> <p>教材： 「守株」 「五十歩百歩」 「借虎威」</p>	○		◎	◎	○	<p>a: 我が国の言葉と文化の源の一つが漢文であることに気付こうとしている。</p> <p>c: 正確に書き下すことができる。</p> <p>d: 文章の構成を的確に捉え、内容を正確に読み取れている。</p> <p>e: 漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。</p>	<p>a: 行動の観察及び記述の点検</p> <p>c, d: 記述の確認及び分析 定期考査</p> <p>e: 行動の観察 記述の確認 小テスト 定期考査</p>
	小説を読むⅢ	<p>【現代文】</p> <p>〈登場人物の関係に着目しつつ、心情の動き、表現や構成を読み取り、小説の読解を深める〉</p> <p>教材： 「夢十夜」 「沖縄の手記から」</p>	○			◎	○	<p>a: 人物、情景、心情などを捉え、比喩、象徴、伏線などの効果に気づき味わおうとしている。</p> <p>d: 人物、情景、心情などを捉え、比喩、象徴、伏線などの効果を理解し、味わっている。</p> <p>e: 文章の形態や文体の特色について理解している。</p>	<p>a: 行動の観察及び記述の点検</p> <p>d: 記述の確認及び分析 定期考査</p> <p>e: 行動の観察 記述の確認 小テスト 定期考査</p>
	評論の内容を理解するⅢ	<p>【現代文】</p> <p>〈提起された問題から現代の課題を考え、学問的、歴史的な観点から未来の社会のあり方を考察する〉</p> <p>教材： 「美しさの発見」 「真の自立とは」</p>	○	◎			○	<p>a: 作者の問題提起と考えをふまえて自分の考えを説明したり、相対化したりしてまとめようとしている。</p> <p>b: 作者の問題提起と考えをふまえて自分の考えを説明したり、考えを相対化したりしてまとめている。</p> <p>e: 文章の形態や文体の特色について理解している。</p>	<p>a: 行動の観察 記述の点検</p> <p>b: 行動の観察</p> <p>e: 行動の観察 記述の確認 定期考査</p>

3 学 期	古典を読むⅢ	<p>【古典】</p> <p>〈歌や文章に描かれた場面、情景や心情を読み取り、現代世界に通じる古典世界の価値観、伝統について考える。助詞の用法を理解する〉</p> <p>教材： 「和歌」 『枕草子』</p>	○			◎	○	<p>a: 歌や文章に設定された状況の背景を理解し、描かれている情景、人物の言動、思いを捉えようとしている。</p> <p>d: 歌や文章に描かれている状況や情景を、歴史的背景と文法事項を参考にして想像力豊かに読み取り、人物の言動、思いを理解している。</p> <p>e: 古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。</p>	<p>a: 行動の観察及び記述の点検</p> <p>d: 記述の確認及び分析 定期考査</p> <p>e: 行動の観察 記述の確認 小テスト 定期考査</p>
		<p>【漢文】</p> <p>〈詩に描かれた場面、情景や心情を読み取り、その普遍性に思いを馳せ、韻律とともに味わう。動乱の世を生きた思想家たちの価値観を学び、人生の糧とする〉</p> <p>教材： 「唐詩」 『論語』</p>	○		◎	◎	○	<p>a: 歌や文章に設定された状況の背景を理解し、描かれている情景、人物の言動、思いを捉えようとしている。</p> <p>d: 歌や文章に描かれている状況や情景を、歴史的背景と文法事項を参考にして想像力豊かに読み取り、人物の言動、思いを理解している。</p> <p>c: 情景、心情などを、どのように捉え、表現しているか手を理解し、まとめている。</p> <p>e: 漢詩、漢文を読むことに役立つ、きまりを身に付けている。</p>	<p>a: 行動の観察及び記述の点検</p> <p>d: 記述の確認及び分析 定期考査</p> <p>c: 記述の確認及び分析</p> <p>e: 行動の観察 記述の確認 小テスト 定期考査</p>

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 話す・聞く能力 c: 書く能力
d: 読む能力 e: 知識・理解

※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。